

# かみすげた

心かがやく上菅田の子ども



学校だより 6月号  
平成28年5月31日  
横浜市立上菅田小学校



## 6月は食育月間

我が家で食育を振り返る機会を！

校長 縣 利一

静岡県特産のお茶を北海道のスイーツに取り入れて、新しい味のスイーツを作ったというニュースを見ました。北海道に新しいスイーツの味を提案し広めていくということと同時に、静岡県の特産品であるお茶の新しい消費先が開拓されたわけです。静岡県と北海道それぞれの特産物をお互いに消費し合い、また新たな商品を共同開発することでお互いに発展していこうという取組、これを「互産互消（ごさんごしょう）」と言うそうです。調べてみましたが、辞書にはなかったので地産地消に絡めた造語かもしれませんが大変に面白い発想、取組であると思いました。この発想の根底にあるべきものは、自らを大切にしながら相手や関係者全てを思いやる Win-Win あるいは Total Win の信頼関係ではないでしょうか。お互いに利用しあい、お互いに発展していくための信頼関係を築き合うことで共存していくことができると思うのです。

農林水産省が進める地産地消は、地域で生産された農林水産物を地域で消費するという事で、そのねらいは、食料自給率の向上と農林水産業（第一次産業）の6次産業化です。ちなみに、6次産業とは農業経済学者である今村奈良臣氏の造語で、第一次産業に食品加工（第二次産業）や流通販売（第三次産業）を取り組むことで第一次産業が複合化、活性化することを表しています。6次産業の6とは1次+2次+3次あるいは1次×2次×3次として表現したそうです。

学校給食においても、地産地消の取り組みが進んでおり、本校の給食においては地場産の野菜を多く使っています。その教育的な意味は、子どもたちが

- より身近に実感をもって、地域の自然、食文化等について理解する。
- 食料の生産、流通等に当たる人々の努力をより身近に理解する。
- 生産者や生産過程等を理解することによる食べ物への感謝の気持ちをもつ。
- 日本や世界を取り巻く食料の状況や食料自給率に関する知識や理解を深める。

ことにつながっています。

さらには、次のような効果もあります。

- 新鮮で安全な食材を確保できている。
- 流通に要するエネルギーや経費を削減し、包装の簡素化等による環境への貢献をしている。
- 生産者側の学校教育に対する理解と連携・協力関係ができている。

食育を通して、マナー等の食文化を学ぶと共に、世界の食料の供給事情を知り、食べ物を無駄にしないことを実感してほしいと思います。平成23年度の資料ですが、日本は年間500万トン～800万トンの食料を廃棄しており、これは日本国民の1人ひとりが1日でおにぎり1～2個分の食べ物を1年間捨て続けている計算になるそうです。世界には、食料不足で飢餓に苦しむ国もある中で、大変な無駄です。食品ロスについても教育していかなければならないと考えます。

また我が国は、食料自給率が先進諸国の中で最も低い国であります。その向上は、喫緊の課題であり、限られた国土の中で安心・安全に食料を自給自足まで高めることもまた困難です。そこで食料自給率を高めながら、我が国の特産物を諸外国に輸出し、日本では生産できないものを輸入するということが必要不可欠であり、そのためには、先の「互産互消」という発想が大切になってきます。つまり、我が国固有の農林水産文化を守り大切にしながらその価値を世界に発信していくと同時に、日本と諸外国との融合した食文化を創造し、諸外国とのWin-WinそしてTotal Winの信頼関係を築いていける国民の育成を目指した食育であるべきと考えます。

食育月間の6月、各家庭で食育について振り返る機会をもっていただければと思います。



## 6月の生活目標

生活：雨の日の遊び方を考えましょう  
（けがのないように気をつけましょう）  
給食：手洗いをしっかりしましょう  
保健：歯を大切にしましょう

## 引き渡し訓練について

6月9日（木）5校時に引き渡し訓練を行います。地震などの緊急時を意識した訓練です。主旨をご理解の上、ご協力をお願いいたします。詳細は6月1日に別紙にてお知らせいたします。

## スクールカウンセラー来校

保護者、児童、教職員の相談を受け付けます。お気軽に担任か児童支援専任の成瀬までお申し込みください。原静カウンセラーが担当いたします。  
6月 9日（木） 8：45～12：10  
6月17日（金） 8：45～12：10  
13：30～16：30

## 理科支援員

5月24日（火）より、横浜市理科支援員配置事業として『水津武雄（すいづたけお）先生』が勤務しています。5年生・6年生の理科の授業を理科支援員としてサポートします。

## 土曜参観

6月4日は土曜参観です。全学年、2・3時間目を授業参観とします。ぜひご参観ください。全学年5校時終了後に下校します。

〈授業参観〉

2時間目 9：30～10：15  
3時間目 10：40～11：25

## プール開き・水泳学習

6月13日（月）はプール開きです。いよいよ水泳学習が始まります。各学年だよりをもとに学習日のご確認をお願いいたします。安全上、用具や水泳カードなどに少しでも不備があると学習に参加できません。ご協力をお願いいたします。

## 小中一貫授業研究会

6月27日（月）は、本校教員が、小中一貫教育の一環として上菅田中学校の授業を参観します。そのため、当日は短縮5時間授業とし、子どもたちは全学年13時45分下校となります。



上小 Green Hero



# 熊本・大分支援募金活動について



運動会、そして25日（水）～27日（金）の3日間に募金活動を行いました。熊本・大分の復興に向けて、自分たちにできることをしようという思いをもった児童運営委員会を中心とした募金活動を行った結果、児童・保護者・地域・職員合わせて、85404円の募金が集まりました。集まった募金は、日本赤十字社を通して、熊本・大分に送ります。

たくさんのご協力ありがとうございました。被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、被災者の一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

# 学校運営協議会

昨年度に引き続き学校運営協議会を設置いたしました。設置のねらいは次の通りです。

- ① 学校運営協議会を学校運営改善に資する協議機関として位置付け、学校、PTA、地域コミュニティが連携、協働することを通して、上菅田小学校の教育活動のより一層の充実を図ります。
- ② 学校運営協議会を通して、保護者、地域の上菅田小学校へのより一層の理解を深めるとともに、これまで培ってきた幼保小連携や食育推進をさらに進めていき上菅田小学校の地域とともにある学校づくりにつなげていきます。

今年度は様々な教育活動の根幹ともなる学校教育目標の見直しを行っていきます。学校、保護者、地域のそれぞれの願いが込められた学校教育目標を作っていきたいと思えます。保護者、地域の皆様にもご協力いただくことがあると思えますがよろしくお願ひします。

## 学校運営協議会委員

	氏名	参考
会長	堤 孝一	地域コーディネーター
副会長	高垣 大輔	食品会社代表取締役
副会長	富田 聡	PTA OB
書記	岩崎 和香子	PTA書記
書記	成瀬 亮	児童支援専任

### 学校運営協議会 委員

地域住民	松野 正敬	上菅田地区連合自治会長
	金子 久夫	上新地区連合自治会長
	堤 孝一	地域コーディネーター
	高垣 大輔	食品会社代表取締役
	富田 聡	PTA OB
	毛利 君江	放課後キッズクラブ指導員
	柏 かよ子	主任児童委員
保護者	村上 貴	文化スポーツクラブ運営委員長
	菅田 美智子	PTA会長
	神崎 美紀	PTA副会長
学識経験者	岩崎 和香子	PTA書記
	渡辺 敏	実践女子大学准教授
	関 恭雄	上菅田中学校長
	柿沼 隆一	新井中学校長
教育委員会が選定と認める者	縣 利一	校長

### 学校運営協議会 事務局

事務局	曾根原 史子	副校長
事務局	川口 紀明	教務主任
事務局	成瀬 亮	児童支援専任

第1回目の学校運営協議会では、本年度の学校経営についてと学校教育目標についての大きく2つの協議等が行われました。昨年度に続き委員長は、堤孝一様、副委員長は高垣大輔様、富田聡様です。

協議では、「学校運営の方針についてはこの通りでよいが、これからそれを評価し改善していきながら学校運営を行っていくことが大切。」「学校教育目標は大人だけでなく、子どもたちも覚えることができるような目標にしよう。」といった内容が話し合われました。

学校運営協議会は年間4回予定されています。今後も学校、保護者、地域が連携して、上菅田小学校の教育活動のより一層の充実を図っていきます。

※学校運営協議会の運営組織については、学校説明会資料をご覧ください。

# 平成28年度 上菅田小学校運動会

5月21日（土）、絶好の運動会日和の下、上菅田小学校運動会が盛大に行われました。どの学年も演技や競技に一生懸命取り組みました。高学年の子どもたちは運動会を支えるスタッフとして自分の役割の仕事にも取り組み、全力を出し切った一日でした。たくさんの応援をしてくださった地域の皆様・保護者の皆様ありがとうございました。また、前日準備や当日のお手伝いをしていただいたPTA・ワンデーボランティアの皆様、ご協力ありがとうございました。

## 1年生「わくわく☆ココナツ」



友達とかかわりながら笑顔いっぱい踊り、ココナツポーズもばっちり決まりました。

## 2年生「ともよ ～2年生スペシャルバージョン～」



一生懸命練習をして、みんなの動きがそろそろようになりました。最後にたくさんの拍手をもらってうれしかったです。

## 3年生「せかいにとどけ！MUGENの力!!」



学年目標「ライジング3」のマークを輝かせ、無限の力を会場の皆さんに届けました。

## 4年生「かがやけ!!98のKIRARI☆」



98名の4年生の動きと笑顔が『きらり』とかがやき、かっこよく踊りました。

## 5年生「響け！上小ソーラン、120%」



練習に練習を重ね、腰を低く、力強く演技することができました。120%の力ががんばり、子どもたちの声が響き渡りました。

## 6年生「Big Wave」



6年生の思いのこもった動きや表情によって、会場に感動の波が広がりました。